

# DVD

# 日本のおばけ話シリーズ

原作…小暮正夫・原ゆたか (岩崎書店刊)

- きもだめしのぼん ●絵からとびだしたねこ
- 百目のあずきとき ●のつぺらぼう

★図書館 ……館内上映、個人貸出。  
 ★児童館、保育園、幼稚園、学校、福祉施設 ……館内上映。(園内、校内、施設内)  
 ★視聴覚ライブラリー ……館内・館外上映、個人・団体貸出ができる著作権料が含まれています。

※上映ご購入いただいた館内に限定されます。(視聴覚ライブラリーを除く)  
 複数の場所でのご利用は視聴覚ライブラリー価格でお願いいたします。(許諾シールを添付します。)

(消費税別)			(消費税別)		
図書館、児童館、保育園、幼稚園、学校、福祉施設			視聴覚ライブラリー		
DVD	1作品	各5,000円	DVD	1作品	各50,000円
DVD	4作品セット	16,000円	16ミリフィルム	1作品	各170,000円

みんなの大好きな『おばけの話』がますます怖くなくなってアニメーションになりました。

原作は、岩崎書店で90万部突破の大ベストセラー『日本のおばけ話』わらい話。

どこか、ほのぼのとしたストーリー展開の中に、ピリッと『中辛』の怖さがある、とっても不思議なお話です。

面白くて、楽しくて、怖くて…

子供も大人も純粋に楽しめる、すばらしい作品に仕上がりました。

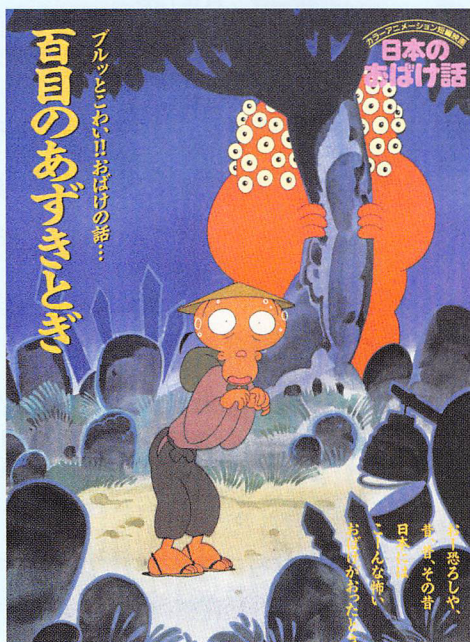
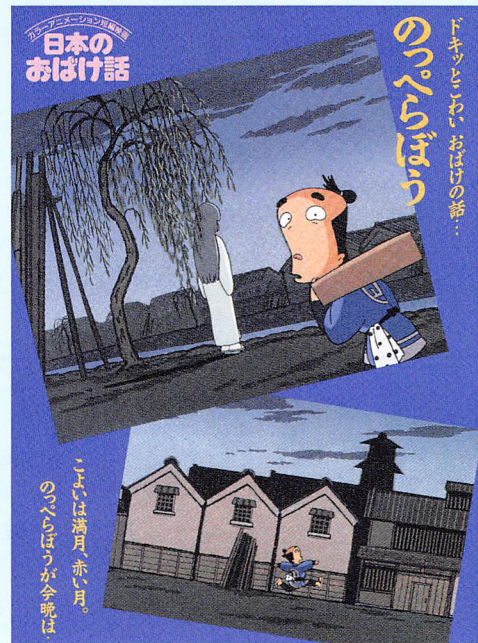
この『おばけ話』を見てふるえがとまらなくなっても、はずしがることはありません。

さあ、みんなで『おばけの世界』へどうぞ。

すぐにあなたも『おばけ話』のとりこになってしまはずです。

原作 木暮 正夫  
 原 ゆたか (岩崎書店刊)

アニメ制作 オープロダクション  
 声の出演 野沢 那智  
 中尾 隆聖  
 関 俊彦  
 野沢 雅子  
 大塚 周夫  
 玄田 哲章





NHK第2ラジオでおなじみの「お話でてこい」。楽しく心あたたまる昔話を子どもたちへ。

# DVD [アニメ]

おはなし 佐野浅夫



**黒柳徹子さんのメッセージ**

小さな子どもの、真白な、ピロロドのような感受性に、何を与えるかは大人にかかっています。ザラザラとした荒々しいものを与えればそういう子どもに育つでしょう。

「私はこういう時代だからこそ、お話でてこい」のような、あたたかく、優しいものがあつたと思うのです。



**私のメルヘン街道**  
声の出演 佐野浅夫

「親子三代、貴方のお話を聞くことになりました」このようなお便りを頂きました。

昭和二十九年秋からメルヘンの旅が始まり、多くの人たちと出会い、そして別れもありました。人生の重さを、しみじみと味わいながら、今も、私のメルヘン街道を歩んでおります。

この度は、また新しい企画の「お話でてこい」で、多くの人たちとの触れ合いの誕生を楽しみにしております。

上映時間各15分 カラーアニメーション (消費税別)

図書館、児童館、保育園、幼稚園、学校、福祉施設	DVD 1作品	各 5,000円
	DVD 5作品セット	20,000円

視聴覚ライブラリー (消費税別)

DVD	1作品	各 60,000円
16ミリフィルム	1作品	各 160,000円

## 笠じぞう

文部科学省特選  
厚生労働省中央児童福祉審議会推薦

お話 佐野浅夫



雪の降る日、町へ笠を売りにいったおじいさんが雪の積もったお地蔵さまに、寒かろうと売れ残った笠と自分の笠までかぶせてあげました。その夜、家の前にお金やお米の贈り物がありました。

★ 図書館……館内上映、個人貸出。  
★ 児童館、保育園、幼稚園、学校、福祉施設……館内上映。(園内、校内、施設内)  
★ 視聴覚ライブラリー……館内・館外上映、個人・団体貸出ができる著作権料が含まれています。

※ 上映はご購入いただいた館内に限定されます。(視聴覚ライブラリーを除く)  
複数の場所でのご利用は視聴覚ライブラリー価格でお願いいたします。(許諾シールを添付します。)

《解説》  
このアニメ「お話でてこいシリーズ」はいずれも1954年(昭和29年)から放送されているNHK第2放送ラジオ「お話でてこい おはなし佐野浅夫」の音声テープをそのまま使用して、映像化したものです。  
よいお話を「正しい語り言葉」と「素晴らしい音楽」で、子どもたちと一緒に、幼稚園・保育園の先生やお母様、お父様も、ぜひ観ていただきたいと思います。

## ぶんぶくちやがま

文部科学省選定  
厚生労働省中央児童福祉審議会推薦

お話 佐野浅夫



子どもたちに捕まり、危ういところをおじいさんに助けられたタヌキが、茶釜に化けておじいさんに恩返しをします。

## おむすびころりん

文部科学省選定  
厚生労働省中央児童福祉審議会推薦

お話 佐野浅夫




お昼におむすびを食べようとしたら、つるんとすべって穴に落ちてしまいました。すると、穴のなかからきれいな歌声が聞こえ、おじいさんは楽しくなって、一つまた一つとおむすびを全部入れました。そしておじいさんも穴のなかにすってんころりん。そこは楽しいネズミの国でした。

## さだ六としろ

文部科学省選定  
厚生労働省中央児童福祉審議会推薦

お話 佐野浅夫



大猪を追うことに夢中で隣村の領内に入り、狩りの許可証を家に忘れた猟師のさだ六は投獄されてしまいました。猟犬のシロはさだ六を助けるために雪の積もった山道を家に許可証を取りにひたすら走ります。

## うぐいす姫

厚生労働省中央児童福祉審議会推薦

お話 佐野浅夫



旅の男が一軒の家を見つけ、一夜の宿を頼みました。「家の裏手にある四つの蔵のうち三つは見てもよいが四つ目の蔵は決して見ないこと」を家の主人と約束したのに、旅の男はその約束を破ってしまいます。